



【小論文】 志望理由書の書き方 ～指導のヒント



今回は「きりはら小論文通信」第11号より、志望理由書の書き方についてお送りします。

近年、弊社の小論文テストで「志望理由」がよく選ばれています。弊社に届く志望理由書の内容をみると、あまりよく書けていない答案には決まった傾向があるようです。

設問

あなたが志望学部・学科・専攻を決めたきっかけは何ですか。
学びたい学問分野に対する思いや将来の展望にも触れながら、縦書き八〇〇字
以内で書きなさい。

(サクセス小論文テスト7: 問題番号1)

実際の答案によく見られる傾向

「志望学部・学科・専攻を決めたきっかけ」をいくつか挙げられているが、それ以外の内容がほとんどなく、自分の体験について述べただけの作文のようになってしまう傾向があります。

どのように書けばよいか ～指導のヒント～

きっかけとなった出来事を順に書いていくのではなく、志望に直結する内容に絞って書くようにします。さらに、設問に「学びたい学問分野に対する思いや将来の展望にも触れながら」とある点を押さえ、3つの内容をバランスよく述べるようにします。

●きっかけとなった出来事

自分の体験について述べただけの作文にならないように、志望に直結する内容に絞って書くようにします。下の例を見比べてみましょう。

私は、児童教育学科を志望する。きっかけは、インターンシップで幼稚園に行ったときに、子どもにご飯を食わせたり昼寝をさせたり一緒に遊んだりして、とても楽しかったからだ。

私は、児童教育学科を志望する。きっかけは、インターンシップで幼稚園に行ったときに、子どもの世話をする楽しさとともに、成長に直接関わることの喜びと責任の重さを感じたことだ。

●学びたい学問分野に対する思い

志望する学部・学科・専攻で何を学びたいのか、どのような社会問題と関連しているのかを考えて述べるとよいでしょう。



オープンキャンパスなどで調べた情報を入れると、学校に対しての意気込みなども伝わります。

●将来の展望

学んだことを活かしてどのような職業につきたいのか、社会の問題を解決するために自分はどのように貢献できるのかといったことを述べましょう。



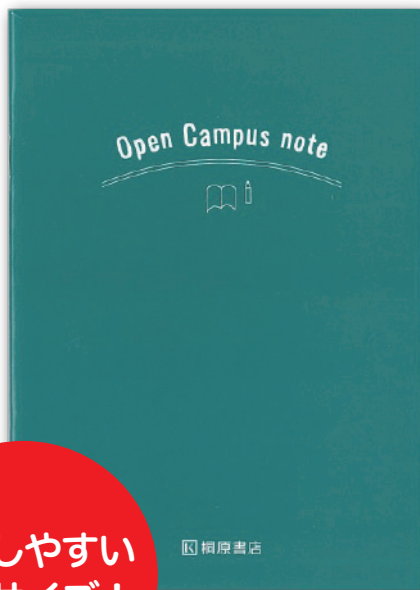
「きっかけ」、「学んだこと」を活かして、「将来」につながるように書けると、印象が良くなります。

オープンキャンパスノート プレゼント!



下記の桐原書店小論文テストにお申し込みいただくと、桐原書店オリジナル『オープンキャンパスノート』を生徒分差し上げます。
オープンキャンパスで見聞きしたこと、事前に準備すること、行った後で感想をまとめることをこの一冊で行い、志望理由書につなげます。

- 対象テスト** ・『2017年度 サクセス小論文⑦』
・『志望理由・自己アピール対策テスト』



携帯しやすい
文庫サイズ!

桐原書店

オープンキャンパスと
志望理由書を
結びつけるノートです

期間限定

『実戦テスト』第1回・第2回
のお申し込みにもプレゼントします!

キャンペーン期間中に桐原書店『実戦テスト』第1回・第2回をお申し込みいただきました際にも、『オープンキャンパスノート』を生徒分差し上げます。どうぞお早めにお申し込みください。

※対象期間 2017年7月末日まで